岩盤ボーリング柱状図

調査名	廿日市市新機能都市開発構想計画に伴う一般県道廿日市環状線道路改良事業　設計業務
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	道路　橋梁・高架

ボーリング名	A1-1	調査位置	廿日市市新機能都市開発構想計画に伴う一般県道廿日市環状線道路改良事業	北緯	34° 21′ 44.6425″
発注機関	広島県西部建設事務所廿日市支所	調査期間	令和2年 1月21日～ 令和2年 1月23日	東経	132° 19′ 50.3219″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	58.67m	角度	180° 上 90 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	13.00m	地盤勾配	27° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：YBM　YSO-1HA
				エンジン	ヤンマー　ＮＦＤ１２
				ポンプ	東邦地下工機BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD (%)	記事
1			SC	砂質土	茶褐							(100) (100)	GL-0.20mまでは表土。 砂は細～中砂主体である。 植物片や根を含む。
2	56.67	2.00	Gr	花崗岩	淡茶褐	w4	h1	E	VI	d	DL	0[0](100)	風化した粗粒花崗岩。 花崗岩組織は肉眼で明瞭に確認できる。 コアは指圧で砂状に崩れる程度の硬さである。
3												0[0](100)	
4												0[0](100)	
5												0[0](100)	
6												0[0](100)	GL-5.00m以深には幅数mm程度の白色を呈する細脈が高角度で発達する。
7												0[0](100)	
8	50.67	8.00						D			DM	0[0](100)	
9												0[0](100)	
10												0[0](100)	
11												0[0](100)	
12												0[0](100)	
13	45.67	13.00											
14													
15													
16													
17													
18													

孔内水位／測定月日：1/22 3.79　1/23 5.98　1/24 7.79

標準貫入試験 深度－N値図

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
5	1.15	5 / 300		
	1.45			
12	2.15	12 / 300		
	2.45			
11	3.15	11 / 300		
	3.45			
10	4.15	10 / 300		
	4.45			
13	5.15	13 / 300		
	5.45			
15	6.15	15 / 300		
	6.45			
20	7.15	20 / 300		
	7.45			
50	8.15	50 / 300	300	
	8.45			
50以上	9.15	50 / 260	260	
	9.41			
50以上	10.15	50 / 240	240	
	10.39			
50以上	11.00	50 / 250	250	
	11.25			
50以上	12.00	50 / 200	200	
	12.20			
50以上	13.00	50 / 150	150	
	13.15			

原位置試験：エラスト

削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
1/21	600	100	S/MC	0	60	0	W1/0	0
	1200		打込み/	0	0			
	600	90	D/MC	0	60			
	400							
	400							
1/22	400			1	60	0	W2/9	8
	300							
	300							
	300							
1/23	150		D/DI	0	60			
	150							
	200							
	400	66	D/DI					

室内試験：エラスト